

R5 地域こん談会まとめ

	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	東つつじヶ丘自治会	亀岡市広報掲示板の改善について	<p>亀岡市掲示板につきましては、基本的に地元自治会や区に管理をお願いしているところではありますが、劣化が激しく掲示板が破損・硬化したものについては市で修繕対応を行っているところです。また、一部の地域におきましては、掲示板の劣化防止や風雨対策のために、透明なビニールで覆うことや、アクリル板やガラスの引き戸を設置するなどの工夫をいただいているところであり、掲示板の改修については、市からも一部補助金制度により支援をさせていただいているところです。</p> <p>なお、制度概要の説明や事業実施時期等につきましては、随時、自治防災課で相談を受け付けておりますのでお気軽にご連絡ください。</p>	総務部長	⑥その他	文書の回答のとおりです。
2	東つつじヶ丘自治会	<p>東輝中学校グラウンドの排水をよくするため、グラウンド外周に設けられた外構へ排水するパイプ状の設備が設置されている。通常の雨量であれば問題なく排水されているが、大雨の時は排水が追いつかず、グラウンドから土砂を含んだ大量の水が壁を伝い落ちて周辺道路を流れ、道が濁流となっていることがある。土砂を含んでいるため、雨が上がったあとは乾いた砂が道路に残り、掃除等で近隣住民が非常に困っているとの相談が寄せられている。</p> <p>グラウンド外周の外構の掃除や除草とともに、排水設備の見直しを行い、適切に雨水が処理されるように、点検と補修を願いたい。</p>	<p>教育委員会としては、現場の草木の繁茂や、周辺の道路面の状況の把握を行い、側溝内部の土砂の堆積や排水の状況について確認を行ったところです。</p> <p>ご指摘のグラウンド外周部の外構につきましては、延長が長いので、一度に全てを改修することは難しいですが、不良部などを優先的に、適宜、掃除や除草を含めた補修を進めていきたいと考えており、近隣の住民のみなさまにご不便をおかけしないよう努めてまいります</p>	教育部長	②実施予定	<p>文書回答のとおりです。</p> <p>なお、現場の状況については確認済みです。</p>
3	東つつじヶ丘自治会	<p>令和3年度に公園西側へ防球ネットの設置工事、今年度は北西出入り口自転車止めの改良工事など、地域の声を取り上げ、公園施設の改善をしていただいていることに感謝申し上げます。ネット設置後、ネットへ向けてボールを蹴ることで近隣へ被害がでるということもあったが、迅速に赤色コーンを設置していただくことでその後は収まっていると聞いている。自治会では今後も引き続き各学校とも協議し、公園利用のマナー向上に努めたく思う。</p> <p>なお、現時点では公園西側のフェンスのみの設置であり、近隣からは南側フェンスの設置、北側フェンスに登れなくするような工事実施について、強い要望が出ている。青少年健全育成、憩いの場としての貴重な公園を守るため、ぜひ工事の実施をお願いしたい。</p>	<p>東つつじヶ丘公園につきましては、平成23年度の整備以降、地域コミュニティ・交流の拠点として、また、日々の憩い、健康増進の場として、多くの住民の皆様にご利用いただいているところです。</p> <p>公園内でのボール遊びにつきましては、周辺又は他の利用者のことを考慮し、これまで、自治会と協議しながら一定のルールを設け、対応をしてきておりましたが、令和3年度に公園の一番低い西側部分に高さ6mの防球ネットを設置したところです。</p> <p>これまでから南側にも防球ネットの設置の要望を頂いておりますが、ボール遊びにつきましては、西側に設置した防球ネットを上手く活用し、園外にボールが飛び出さないような遊び方を工夫して頂けたらと考えているところです。また、北側フェンスに登れなくするような工事実施につきましても、利用者のマナーに関する事と考えますので、利用者へのマナー向上とボール遊びのルールにつきましては、引き続き小中学校の教育指導や自治会、地域の子供たちの見守りの中で、健全育成の視点でご協力いただきたいと考えているところですので、ご理解の程よろしくお願いたします。</p>	まちづくり推進部事業担当部長	⑥その他	文書回答のとおりです。

R5 地域こん談会まとめ

4	東つつじヶ丘自治会	<p>広田平松線 溝蓋設置・路面舗装について 数年来の要望であるが、依然として車両離合時には歩行者や軽車両通行者の安全確保が十分であるとは言えず、常に危険を感じながら通行している道路のため、歩道の幅員と安全確保のため、当該路線への溝蓋設置を要望する。</p> <p>一定の安全対策は実施していただいているが、坂道を降りてすぐカーブがある箇所ではスピードが出るため過去に何度も事故が起きており、幼児、小学生が多い地域のため、近隣住民は常に不安を感じている。個人的にカラーコーンを設置している住民もあるが、かえって危ないとの声もあり、自治会では対応に苦慮している。路面の塗装、カーブ付近のガードパイプ設置などを実施し、スピードを出しにくくさせる施設の設置を要望したい。また、近年路面の損傷が激しく、自治会からも何度も補修を要望している。路線全体の点検、損傷が激しい箇所の路面舗装を願いたい。</p>	<p>道路維持修繕工事の要望につきましては、市内各所から数多くの要望をいただいております。</p> <p>修繕の実施につきましては、車両や歩行者の通行に危険があるところや、自治会からの優先順位が高い所より順次実施しております。</p> <p>当該路線の道路側溝については、蓋の無い区間について、順次側溝修繕を実施する予定です。また、安全対策については、路面標示、カラー舗装等の一定の安全対策を実施してまいりましたが、カーブ及び高低差もあることから、引き続き警察等関係機関と協議を行い、有効な交通安全対策を検討してまいります。</p> <p>舗装については、ご指摘の通り、路線全般に路面の損傷が見受けられ、損傷の激しい箇所から修繕を実施しており、今年度につきましても、舗装修繕を実施する予定です。</p>	まちづくり推進部長	①実施	今年度分については、9月20日に実施済です。
5	東つつじヶ丘自治会	<p>公衆街路灯LED化に伴う電気料金助成の継続支援について 当自治会では、令和4年度をもってすべての公衆街路灯のLED灯具への交換が完了した。計9年にわたり、新規設置の助成を継続してくださったことに感謝申し上げます。町内が明るくなったとの声もあり、安心安全なまちづくりに一歩近づいたと感じている。LED化に伴い、確かに街路灯の電気料金が安くなったことは実感しているが、昨今の電気料金高騰もあり、自治会の街路灯維持にかかる費用負担は依然と変わらず大きいのが実情である。</p> <p>市補助金である電気料金助成額が、電気料金の3分の2の額より、2分の1の額に変更されていることもあり、これ以上の減額は到底承認できない。</p> <p>交通安全確保、地域の安寧と明るい街づくりを維持するため、今後も持続的な市補助金の交付をもって、自治会負担の軽減を願いたい。</p>	<p>公衆街路灯の補助金の改正については平成29年度に条例改正を行い、10W以下の電灯に限ってこれまでの補助金を3分の2の額より2分の1に変更させていただきました。これはLED電灯の導入により蛍光灯と比較すると電気料金が低減されることから、LED電灯の普及に合わせ補助割合を見直させていただいたものです。補助率としては確かに下がってはおりますが、自治会が負担していただく電気料金としては蛍光灯の時の負担額と大きく変化していないものと考えておりご理解をお願いします。</p> <p>公衆街路灯補助金制度の変更については現在のところ予定はございません。</p>	まちづくり推進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。

R5 地域こん談会まとめ

6	東つつじヶ丘自治会	<p>中矢田篠線 交通量調査の実施について 長年の懸案事項であった、ふれあいセンター南側空き地にマツモトがオープンし、地域が便利になって大変喜んでいる。 マツモトオープンに伴い、中矢田篠線の交通量が増え、人の横断も大変多くなっていると感じる。駐車場入り口付近の停止車両による渋滞、路線バス停留所付近への違法駐車なども発生しており、路線全体の流れを調査し、危険箇所を確認する必要があるのではないか。 今後、交通施設設置要望などを提出するにあたり、中矢田篠線全体の交通量調査をぜひ実施していただきたい。</p>	<p>市道中矢田篠線につきましては、平成28年2月に全線開通し、開通後の平成28年6月に府道枚方亀岡線交差点と西つつじヶ丘交差点の2箇所で行って交通量調査を行っております。 その後、交通量調査は行っておりませんが、今後新たな道路を計画する際や沿線の土地利用の状況等を把握する中で、必要に応じて調査してまいりたいと考えております。</p>	まちづくり推進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。
---	-----------	--	---	-----------	------	-------------